

2020年度事業報告

1. はじめに

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、臨時休校、移動・集会（イベント）の制限、飲食店の営業自粛などにより深刻な経済危機をもたらしています。ワクチン接種が進みつつありますが、安全性の確認や供給体制の整備が完了し終息のめどが立つまでは、3密の回避、Web会議の活用など新しい行動様式に基づき活動を進める必要があります。

(1) 新型コロナウイルス感染拡大は、生協の事業や活動に対しても大きな影響を与えました。大学生協、医療生協、県庁生協では、リモート授業（構内立ち入り禁止）、健康診断の中止や通常診療の減少、在宅勤務などの影響を受け厳しい事業状況となりました。特に経営が厳しい群馬大学生協、高崎経済大学生協には県連会費減免措置を実施しました。

その中でも、それぞれの生協が役割を發揮し、組合員、消費者の健康と暮らしを支える事業、活動を進めました。各会員生協では、Webを活用した企画や会議、3密を回避した企画等が取り組まれました。

(2) 昨年2月から新型コロナウイルスの感染が拡大し、収束の見通し立たない中、暮らしをめぐる失業者の増加、経済的な格差の拡大などさらに厳しさが増し、貧困が社会全体の課題となっています。生協には、国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」にある、貧困や不平等の解消、持続可能な経済、社会の実現等の目標達成に貢献するため、行政や様々な団体と連携しながら、組合員・消費者の命と暮らしを守る役割が求められています。

(3) 6月の通常総会は新型コロナウイルス感染防止の観点から、書面議決を中心に開催し、当日の理事会は開催せず「みなし理事会」としました。

6月にJA群馬中央会と群馬県森林組合連合会、群馬県生協連の3者で「協同組合間相互連携協定」を締結、8月には群馬県社会福祉協議会と群馬県生協連とで「災害時における相互協力に関する協定」を締結しました。

「協同組合間相互連携協定」は、協同組合間連携をさらに進め、地域が抱える課題の解決やSDGsの実現をめざし取り組みを進めていくことを確認した内容となっています。また、「災害時における相互協力に関する協定」では、災害時のボランティア活動への協力や支援活動、平常時からの情報等の共有、連絡体制の整備や運営訓練、研修などを定めています。2020年度は群馬県内において大きな災害はありませんでしたが、コロナ禍の中でのボランティアの活動などが新たな課題となりました。

2. 消費者政策課題について

(1) 群馬県消団連、前橋市消団連の活動

- 群馬県消費者団体連絡会、前橋市消費者団体連絡会は、2020年度の総会を新型コロナウイルス感染防止のため書面による開催とし、来賓挨拶、記念講演も中止としました。
- 5月18日（月）付けで書面により前橋市消団連第45回定期総会が開催され、8団体・個人の13名が書面議決に参加し、全議案とも全員の賛成で承認されました。
- 5月26日（火）付けで書面により群馬県消団連2020年度定期総会が開催され、18団体25名が書面議決に参加し、全議案とも全員の賛成で承認されました。総会では消費者行政の充実・強化、食の安全、福島支援、憲法・環境問題などの取り組み方針を確認しました。
- 消費者大会実行委員会が提出した群馬県行政への要望に対して、10月14日（水）に県庁で回答説明会が開催されました。実行委員会から6団体7名が参加し、県行政からは9課11名が参加しました。群馬県生協連からは第2次消費者基本計画に記載されている自治体での「消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）」の引き続きの設置促進を要望し、県消費生活課から回答がありました。

- 10月29日（木）に第64回群馬県消費者大会が開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、大幅に規模を縮小、時間短縮を行い、来賓要請・記念講演も行わず実行委員関係者のみで、18団体27名が参加しての開催となりました。全市町村の消費者行政調査の実施、群馬県への要請提出と回答説明会の実施、市町村消費生活センターの訪問などの取り組みが報告されました。



(2) 適格消費者団体・消費者支援群馬ひまわりの会の活動



- 5月30日（土）にNPO法人消費者支援群馬ひまわりの会第39回定期総会が実出席人数を絞り開催されました。総会では2019年度事業報告と2020年度事業計画、役員改選を確認しました。役員改選では、群馬県消

団連八田会長が理事を退任し、中村会長と群馬県消団連斎藤事務局長の理事就任を確認しました。

※消費者支援群馬ひまわりの会：1982年4月サラ金被害者の会として発足。2008年特定非営利活動法人として法人格取得。2014年4月定款変更し適格消費者団体を目指す活動開始。2014年12月に特定非営利活動法人消費者支援群馬ひまわりの会に名称変更。弁護士会、司法書士会、生協連等が参加。

※適格消費者団体：消費者全体を代表し、その利益擁護するために差止請求権を適切に行使することができる適格性を備えた団体として、内閣総理大臣の認定を受けたもの。平成19年から制度開始現在全国で21団体が認定されている。消費者支援群馬ひまわりの会の認定は17番目。

(3) 地方議会から国への意見書提出を求める取り組み

- 「悪質商法による消費者被害をなくすために、預託法の改正及び執行強化、並びに特定商取引法の改正、同法指針の改正及び執行強化を求める意見書」についての請願の申し入れを行い群馬県議会に提出され、全会一致で可決されました。

(4) 群馬県行政との連携や協働

- 群馬県消費生活問題審議会に中村会長が参加し、群馬県の消費者施策について審議会委員として意見表明を行いました。

- 群馬県高齢者等消費者被害防止協定に基づく見守り活動に取り組みました。

※協定締結生協：コープぐんま、パルシステム群馬、生活クラブ生協、よつ葉生協、群馬中央医療生協、はるな生協、北毛保健生協、利根保健生協、群馬県生協連。

- 令和2年度群馬県特殊詐欺等根絶協議会は、新型コロナウイルス感染防止のため、書面開催となりました。群馬県生協連として被害が続く振り込め詐欺撲滅のための群馬県全体の施策に参画しました。

※「群馬県振り込め詐欺等根絶協議会」から「群馬県特殊詐欺等根絶協議会」に名称変更

群馬県特殊詐欺等根絶協議会：金融機関、通信事業者、ATM設置小売業者、宅配事業者、旅客運送事業者、地域見守り支援事業実施事業者、高齢者等消費者被害防止対策連絡協議会構成員、協力団体、学識経験者等で構成。

- 11月に開催している群馬県消費生活課の生協視察は新型コロナウイルス感染防止のため中止としました。

3. 食品安全にかかわる課題について

(1) ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク

- 6月30日(火)付けで書面により第14回ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク総会が開催され、10団体・個人の12名が書面議決に参加し、全議案とも全員の賛成で承認されました。

- 連携団体・会員生協を通じて、令和3年度群馬県食品衛生監視指導計画に対して意見(パブリックコメント)提出しました。群馬県へはぐんま食の安全・安心県民ネットワークから、前橋市へは前橋市消費者団体連絡会とコープぐんまから、高崎市へは生活協同組合パルシステム群馬からそれぞれ提出しました。

- 群馬県食品・生活衛生課と連携した協働事業に取り組みました。

・産学官連携による食の安全理解促進事業を学生向けに実施しました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、バス移動を伴う工場見学、店舗視察などは中止とし、参加人数を制限した学習会やZoomを使用した学習会を開催しました。

東洋大学と連携：9月3日(木)東洋大学で開催

明治株式会社による「牛乳の基礎知識とHACCP制度化に伴う対応」、県食品安全検査センターによる「食品安全検査センターの取り組み」、県食品・生活衛生課による「食の安全・安心とリスクコミュニケーションの取り組み」を報告しました。食環境科学科学生5名が参加。

明和学園短期大学と連携：9月10日(木)明和学園短期大学で開催

県食品安全検査センターによる「食品安全検査センターの取り組み」、県食品・生活衛生課による「食の安全・安心とリスクコミュニケーションの取り組み」を報告しました。生活学科栄養専攻の学生8名が参加。

高崎健康福祉大学と連携：11月24日（火）・12月1日（火）Zoom開催

- ・11月24日（火）に株式会社ベシアによる「ベシアの概要と店舗での品質管理の取り組み」報告を、Zoomを使用して行いました。
- ・12月1日（火）に生活協同組合コープぐんまによる「コープぐんまの概要と検査センターや品質管理の取り組み」報告を、Zoomを使用して行いました。



健康福祉学部健康栄養学科の学生83名（2日間の合計）が参加。

- ・加盟するスーパー店舗で実施する食品表示に関する現地講座は、中止としました。
- ・バス移動を伴う食の現場探求隊も中止としました。
- ・食物アレルギーオンラインセミナーを開催しました。

群馬県との協働事業として、アレルギーの基礎知識～アレルギーの基本から最新の治療法まで～をテーマに荒川浩一氏を講師に依頼し、3月12日から3月18日の間、群馬県公式Youtubeチャンネル「tsulunos」において録画配信され532人が視聴しました。

（2）県行政とのつながり

- 群馬県食品安全審議会（コープぐんま岩崎理事）や群馬県食品安全県民会議（木樽理事）、群馬県食育推進会議（田中副会長が出席）に委員として参画し意見表明を行いました。
- ぐんま地産地消推進店及び協力企業・団体認定登録委員会に針谷専務理事が委員として参加しました。
- 群馬県農畜産物ブランド戦略協議会（ぐんま地産地消県民運動推進会議）にパルシステム群馬反町理事長が委員として参加しました。

4. 災害対策、福島支援について

（1）県連災害対策協議会

- 4月17日（金）に予定していた第1回協議会は、新型コロナウイルス感染防止のため中止とし、12月11日（金）に第1回の協議会を開催しました。
- ・第1回では、群馬県の職員で気象予報士の北角友和氏を講師に「群馬県の気象の特徴」「典型的な天気図と群馬の天気」などについて講演していただきました。



（2）令和2年度群馬県総合防災訓練延期

- 9月12日（土）に安中市中宿地内において開催が予定されていた令和2年度県総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染防止のため1年間延期となりました。

(3) 災害時における相互協力に関する協定締結

○8月6日(木)に群馬県社会福祉協議会と群馬県生協連との間で「災害時における相互協力に関する協定」を締結しました。災害時の協力内容の他、円滑に運用されるよう平常時からの情報共有、連絡体制、訓練・研修などについて定めています。

・県社会福祉協議会主催の「災害支援セミナーⅠ・Ⅱ」、内閣府主催の「災害ボランティア連携・協働研修会」に参加しました。



(4) 福島視察研修会の実施

○群馬県消団連・前橋市消団連と県連災害対策協議会の共催で開催していた「福島視察学習バスツアー」は、新型コロナウイルス感染防止のため中止としました。

○生活クラブ生協では、群馬中央医療生協、はるな生協に協力いただき、子どもの甲状腺検査を実施しました。

○群馬中央医療生協では「ふくしまを忘れない」学習会を4回開催しました。

5. 生協大会・消費者まつり後継企画の検討について

(1) 生協大会実行委員会の開催

○8月4日(火)に第52回生協大会実行委員会を開催し、新型コロナウイルス感染防止のため式典の開催中止を決定しました。永年勤続表彰は、賞状・記念品を県生協連が用意し、各生協で表彰していただくこととしました。また、組合員団体表彰についても賞状を県生協連が用意し、各生協で表彰していただくこととしました。組合員団体表彰では7会員生協から14団体を、永年勤続表彰では15年勤続62名、30年勤続23名の役職員が受賞しました。

(2) 生協大会見直しの検討

○例年、主催者・来賓挨拶の後、永年勤続表彰、組合員団体表彰、記念講演という企画内容でしたが、「多くの生協組合員が集まるが交流する場がない」「各会員生協がどのような活動をしているのか知りたい」などの声があり、生協大会の式典内容の見直しが始まりました。詳細は生協大会実行委員会の中で協議していきます。

(3) 消費者まつりの後継企画の検討

○2021年度以降の取り組みの検討をすすめることができませんでした。

6. 研修会について

(1) 理事研修会、監事研修会、交流会の開催

○7月14日(火)に医療生協監事世話人会を開催し、医療生協監事交流会の延期を決定しましたが、年末より感染者が増加したことを受けて今年度の開催は中止としました。

○1月22日(金)に予定していた、第4回医療生協非常勤理事研修交流会は、中止といたしました。予定していた基調講演「コロナ禍での『暮らしの困りごと、

見えにくい貧困』は動画視聴としました。

○3月6日（土）会員生協役職員を対象とするライフプランセミナーは、中止としました。

7. 憲法・平和・くらしを守る課題について

(1) 平和の取り組み

○予定されていた企画は延期、オンライン開催、規模縮小の開催となりました。

・2020年4月に開催が予定されていた国連NPT再検討会議は、2021年8月に延期となりました。

・ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキは、全国からの参加を中止し、オンラインでの開催となりました。

8. 地域社会、コミュニティづくりについて

(1) 健康チャレンジ実行委員会の開催



○コロナ禍において、多くの人が集まることなく個人で取り組める企画として、普段の生活の中で健康づくりの習慣を広めていく健康チャレンジに取り組みました。

○実行委員団体として9会員生協が参加して、4回の実行委員会、4回の事務局団体会議を中心に運営を進めました。実行委員長にはるな生協大野清理事、副実行委員長にコープぐんま齋藤久美子理事が選出されました。

○今回も群馬県、群馬県教育委員会をはじめ、29市町村、10市町村教育委員会、7団体、県内マスコミ9社の後援が得られました。

○キッズ健康チャレンジの取り組みでは、全県の小中校長会、地域校長会での説明や小中学校、学童保育への訪問を実施しました。一般向け健康チャレンジの取り組みでは、行政への訪問や公民館などへのパンフレット設置など、これまで以上に取り組みが広がりました。

○一般向け健康チャレンジで3,648名、キッズ健康チャレンジでは61施設等から2,795名の報告が寄せられ、計6,443名の参加が得られました。

(2) 県連組織部会の開催

○7月21日（火）に、第1回県連組織部会を開催し、「子ども食堂ネットワークぐんま」代表の丸茂ひろみ氏を講師に迎え、「子ども食堂の現状と課題」をテーマに学習会を開催しました。

○11月12日（木）に、子ども食堂や居場所づくりに取り組んでいる5会員生協

など13名参加して、子ども食堂の運営や地域の居場所づくりにかかわる交流会を開催しました。



- 1月19日（火）の第2回県連組織部会は、認定NPO法人ひこばえの無料塾講師・高橋英代氏による「無料学習塾の状況報告会」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止としました。
- 12月18日（金）子ども食堂ネットワークぐんまに、お弁当用容器2000パック、消毒用ジェル40本を寄付しました。

(3) 会員生協の取り組み

- パルシステム群馬では、SDGsに関連した学習の一環として伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校と合同でフードドライブを実施しました。10月14～16日の3ケ日間で761点・219kgの食品が集まり、全てフードバンク北関東・まえばしに寄付しました。
- コープぐんまでは、安中市・甘楽町・嬭恋村・沼田市・川場村・榛東村と新たに地域見守り協定を締結し、協定締結は県および10市12町4村となりました。また、子ども食堂ネットワーク高崎や学童施設等にお菓子や衛生用品を寄付しました。
- 北毛保健生協、パルシステム群馬、コープぐんまでは、12月16日に「共生社会実現のまち渋川市」推進共同宣言への署名式を行い、共生社会実現に向け協働して取り組むことを宣言しました。
- はるな生協では、反貧困の取り組みとして、路上生活者支援炊き出し、ハローワーク前なんでも相談会などに取り組みました。
- 利根保健生協では、沼田市の後援を受けて「いのちとくらしを守る生活相談窓口」を開催し、組合員から寄せられた食品を相談者に提供しました。



9. フートピア21（協同組合間連携の取り組み）について

(1) 協同組合間相互連携協力の推進に係わる協定

- 6月18日（木）に、群馬県森林組合連合会、JA群馬中央会、群馬県生活協同組合連合会で協定書を締結しました。

(2) フートピア21委員会の開催

- 8月21日（金）にフートピア21委員会が開催され、令和元年度活動のまとめと令和2年度活動方針、委員および事務局メンバーを確認しました。副会長に中村会長、監査委員として高橋常務理事が選任されました。

(3) 収穫感謝祭2020

- 10月17日（土）～18日（日）に開催が予定されていた、JA収穫感謝祭

2020は中止となりました。

(4) 利根沼田地域での取り組み

- 12月15日(火)に利根沼田地域の協同組合組織に呼びかけ、「利根沼田地域フートピア21」と題した打ち合わせ会をJA利根沼田本店で開催しました。JA利根沼田、利根保健生協、利根沼田森林組合、コープぐんまから役員18名が参加しました。打ち合わせ会では、地域への貢献・地域づくりへの参加を目標に協力して活動していくことを確認しました。



(5) フートピア21職員学習会の開催

- 2月26日(金)にフートピア21職員学習会がリモートで開催され、農協、森林組合、生協の職員をはじめ、フートピア21役員などが参加しました。日本協同組合連携機構(JCA)協同組合連携部に講師を依頼して「協同組合とSDGsについて」をテーマに行われました。

10. 女性協議会について

(1) 運営委員会の取り組みについて

- 新型コロナウイルス感染防止策を行った上で毎月運営委員会を開催しましたが、バス移動が伴う企画や交流会などは中止としました。
- 6月16日付けで書面により第27回定期総会が開催されました。当日は新旧運営委員が集まり、書面議決書を確認し総会の成立と全議案の賛成多数による可決を確認しました。会長に、コープぐんま田中利恵子理事、副会長に利根保健生協藤原京子理事が選任されました。
- 8月5日(水)第2回運営委員会では、ぐんま男女共同参画センター所長の石井富美代氏を講師に迎え「男女共同参画の歴史と群馬県男女共同参画の現状」をテーマに学習会を開催し、意見交換を行いました。
- 8月22日(土)に開催が予定されていた、ぐんま男女共同参画センター登録団体交流会は中止となりました。
- 3月3日(水)中央地連男女共同参画学習会は、オンラインで開催されました。運営委員と会員生協の理事、事務局の19名が参加しました。



(2) 会員生協の活動交流について

- 10月14日(火)パルシステム群馬、11月11日(水)にコープぐんまを訪問し、運営委員と役員との懇談を行いました。懇談では活動の取り組み



の他、女性職員の採用、管理職の登用状況などが報告され意見交換がされました。

(3) 行政とのつながりについて

- 「群馬県薬事審議会」「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」「群馬県多面的機能の発揮の促進に関する第三者委員会」「「野菜王国・ぐんま」推進計画検討委員会」「ぐんま女性活躍大応援団実行委員会」に運営委員から委員を派遣し、各々意見表明しました。

1 1. その他

(1) 令和2年秋の叙勲受章について

- 11月3日（火）に令和2年秋の叙勲が発表され、群馬県生協連の元会長理事の中嶋源治さんが「旭日双光章」を受章、北毛病院元看護部長の下田昌子さん（女性協議会運営委員）が「瑞宝単光章」を受賞されました。

(2) 会員生協のコロナウイルス感染症に対する支援活動

- コープぐんまでは、「群馬県医療生協への緊急支援募金」を実施、県内の医療生協に組合員から寄せられた支援募金と飲料などを寄付しました。
- パルシステム群馬でも、県内の医療生協に支援物資や飲料を寄付しました。
- よつ葉生協では、「新型コロナウイルス感染症対策助け合い募金」を実施、組合員から寄せられた募金は北関東3県のそれぞれの窓口に寄付しました。
- 学校生協では、4月、9月、1月に県内の公立学校及び教育委員会などにハンドジェルアルコール洗浄をお届けしました。
- 生活クラブ生協では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活困窮者へのカンパを実施しました。

(3) 会員生協の特徴的な取り組み

- 北毛保健生協では、2月15日に「介護老人保健施設ほくもう」の開所式が行われ、3月1日よりサービスを開始しました。
- はるな生協では、2021年5月の看護小規模多機能型居宅介護施設「つむぎ」の開設に向けて「看多機」建設委員会が結成され準備が進められました。

2020年度理事会の開催概況

1. 理事会は、みなし理事会含め7回開催しました。
2. 開催状況、議決事項は次のとおりです。

年月日	回次	議 決 事 項
'20. 6. 18	みなし	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長理事、副会長理事及び専務理事、常務理事の互選について 2. 代表理事の就任について 3. 顧問の推薦
'20. 7. 16	1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第61回通常総会のまとめについて 2. 県社会福祉協議会との「災害時における相互協力に関する協定」締結について
'20. 9. 17	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学生協の県連会費減免措置について 2. 会長理事、専務理事の職務代行順位について 3. 役職員永年勤続者表彰、組合員優良団体表彰について
'20. 11. 19	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2021年度の県連会費承認の件について
'21. 1. 21	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2021年度第62回通常総会の開催と議案について 2. 規程類の制定と改定について
'21. 3. 18	5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2021年度生協大会の見直しと進め方について 2. 日生協中央地連運営会委員の選出について 3. 日本生協連通常総会における代議員の選出について 4. 役員推薦委員会委員の選出について 5. ぐんま緑の県民税評価検証委員会委員の推薦について
'21. 5. 20	6	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第62回通常総会の開催、議案および運営について

2020年度一般活動

年月日	行 事	備考
20. 3. 23 24 26 〃	前橋市消団連幹事会 フットボール交流集会(中止) 日本生協連中央地連運営委員会 日本生協連地区別議案検討会(中止)	(田島、八田) (斎藤)
20. 4. 1 2 6 8 15 17 21 22 23 〃 〃 27	MCA 無線訓練 第11回群馬県消団連幹事会 県連事務局会議 消費者支援群馬ひまわりの会理事会(書面) 第10回女性協議会運営委員会 第1回災害対策協議会(中止) フットボール事務局会議(延期) 群馬県農業再生協議会通常総会(書面採択) 第5回常務理事会 第2回県連理事会推薦区分役員推薦委員会 行政生協懇談会(中止) 前橋市消団連幹事会	(田島) (田島、八田) (田島) (斎藤) (中村、斎藤、針谷、田島) (中村、斎藤、針谷、田島) (田島、八田)
'20. 5. 7 〃 11 12 13 15 18 21 〃 23 26 30	第1回健康チャレンジ2020事務局団体会議 第12回群馬県消団連幹事会(中止) 県連事務局会議 県連監事会 第11回女性協議会運営委員会 群馬県労働者福祉協議会理事会(書面) 第45回前橋市消団連総会(書面) 第6回県連理事会 第1回ぐんままるごと健康チャレンジ実行委員会(書面) 群馬大学生協総代会 2020年度群馬県消費者団体連絡会総会(書面) 消費者支援群馬ひまわりの会総会	(斎藤、針谷) (斎藤、針谷) (斎藤、針谷、田島) (中村、斎藤、針谷、田島) (中村、斎藤)

年月日	行 事	備考
'20. 6. 1	県連事務局会議	
〃	MCA 無線訓練	(針谷)
3	第12回女性協議会運営委員会	(斎藤、針谷)
〃	消費者支援群馬ひまわりの会理事会	(中村、斎藤)
4	第1回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
10	コプ ぐんま総代会	
〃	パルシステム群馬総代会	
〃	第10回医療福祉生協連通常総会	
12	第70回日本生協連通常総会	
〃	第12回コプ 共済連通常総会	
13	生活クラブ 生協総代会	
〃	よつ葉生協総代会	
15	ぐんま労福協総会(書面)	
16	第27回女性協議会定期総会	(中村、斎藤、針谷)
18	第61回県連通常総会	於：群馬県青少年会館
〃	県連みなし理事会(書面)	
〃	協同組合間協定締結式	(中村、斎藤、針谷)
20	利根保健生協総代会	
〃	群馬中央医療生協総代会	
〃	はるな生協総代会	
22	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
24	学校生協総代会	
〃	前橋工科大生協総代会	
25	県庁生協総代会	
〃	高崎経済大学生協総代会	
29	太田情報・医療・自動車専門学校生協総代会	
30	ぐんま地産地消推進店及び協力企業・団体認定登録委員会(書面)	
〃	消費税10%STOP 前橋ネットワーク	(八田)
〃	第14回ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク総会(書面)	

年月日	行 事	備考
'20.7.2	第1回常務理事会	(中村、針谷、斎藤)
6	県連事務局会議	
8	大規模災害対策協議会(中止)	
〃	第1回女性協議会運営委員会	(針谷、斎藤)
9	第2回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
〃	第1回群馬県消費者大会実行委員会	(斎藤、八田)
14	医療生協監事世話人会	(針谷、斎藤、八田)
15	日生協県連活動推進会議(中止)	
16	第1回県連理事会	(中村、針谷、斎藤)
17	フ・トビ・ア事務局会議	(針谷、斎藤)
21	第1回中央地連運営委員会	(中村、針谷)
〃	中央地連活動推進会議	(針谷)
22	消費税10%STOP 前橋ネットワーク	(八田)
25	北毛保健生協総代会	
27	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
28	第1回組織部会	(中村、針谷)
〃	群馬県災害時救援ボランティア連絡会議	(斎藤)
30	こくみん共済coop<全労済>群馬推進本部総代会	
31	環境にやさしい買い物スタイル普及促進協議会総会	(針谷、八田)
'20.8.3	MCA 無線訓練	(針谷)
〃	県連事務局会議	
4	第1回生協大会実行委員会	(中村、針谷、斎藤)
5	第2回女性協議会運営委員会	(針谷、斎藤)
〃	消費者支援群馬ひまわりの会理事会	(中村、斎藤)
6	第2回群馬県消費者大会実行委員会	(斎藤、八田)
〃	第3回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
〃	県社協との協定調印式	(中村、針谷、斎藤)
7	男女共同参画センター運営委員会	(針谷)
8	コロナ危機をこえて8.8集会	(斎藤、八田)
12	ぐんままるごと健康チャレンジ第2回事務局団体会議	(針谷、斎藤)
20	第2回常務理事会	(中村、針谷、斎藤)
22	ぐんま男女共同参画センター登録団体交流会(中止)	
24	前橋市消団連幹事会 / 前橋市消費生活センターとの懇談	(斎藤、八田)
25	第2回ぐんままるごと健康チャレンジ実行委員会	(中村、針谷、斎藤)
26	群馬県消団連懇談会: 邑楽町消費生活センター	(斎藤、八田)
27	群馬県消団連懇談会: 桐生市消費生活センター	(斎藤、八田)

年月日	行 事	備考
'20. 9. 1	消費税 10%STOP 前橋ネットワーク	(八田)
2	県民ネットワーク食の安全理解促進事業(東洋大学)	(中村、針谷)
3	第4回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
	第3回県群馬県消費者大会実行委員会	(斎藤、八田)
7	県連事務局会議	
9	第3回女性協議会運営委員会	(斎藤)
10	県民ネットワーク食の安全理解促進事業(明和短期大学)	(中村、針谷)
12	群馬県総合防災訓練(延期)	
17	第2回県連理事会(W e b 併用)	(中村、針谷、斎藤)
23	第2回中央地連運営委員会(W e b 会議)	(中村、針谷)
〃	中央地連活動推進会議(W e b 会議)	(針谷)
28	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
'20. 10. 1	MCA 無線訓練	(針谷、佐藤)
〃	第5回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
〃	第4回群馬県消費者大会実行委員会	(斎藤、八田)
5	県連事務局会議	
6	全国消団連「悪質な商法をなくすために!」Web 学習会	(斎藤)
〃	消費税 10%STOP 前橋ネットワーク	(八田)
〃	群馬中央医療生協学習講演会「新型コロナウイルスにどう向き合う」	(針谷)
7	消費者支援群馬ひまわりの会理事会	(中村、斎藤)
14	第4回女性協議会運営委員会	(斎藤)
〃	パルシステム群馬と女性協議会運営委員会との懇談会	(斎藤)
〃	群馬県消費者大会実行委員会対県要請口頭説明会	(針谷、八田)
15	第3回常務理事会	(中村、針谷、佐藤)
17 ~ 18	JA 収穫祭(中止)	
22	第52回群馬県生協大会(記念式典中止)	
25	健康フェスタ in 前橋(中止)	
26	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
27	県社会福祉協議会主催「企業の社会貢献セミナー」	(針谷)
28	第1回中央地連大規模災害対策協議会(W e b 会議)	(針谷)
29	第64回群馬県消費者大会	(針谷、斎藤、八田)
30	中央地連行政生協関係者連絡会(中止)	

年月日	行 事	備考
'20. 11. 2	県連事務局会議	
5	第6回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
〃	第5回群馬県消費者大会実行委員会	(斎藤、八田)
6	令和2年度秋の叙勲伝達式	(中嶋、針谷)
9	群馬県消費者問題審議会	(中村)
10	県庁生協理事長(副知事)との懇談	(中村、針谷)
11	第5回女性協議会運営委員会	(斎藤)
〃	コフぐんまと女性協議会運営委員会との懇談会	(斎藤)
12	子ども食堂など居場所交流会	(針谷)
17	内閣府主催・災害ボランティア連携・協働研修会	(針谷、斎藤)
18	県企業経営基本計画委員会 & 現場視察	(八田)
19	第3回県連理事会	(中村、針谷、斎藤、佐藤)
24	第3回中央地連運営委員会(Web会議)	(中村、針谷)
〃	中央地連活動推進会議(Web会議)	(針谷)
〃	第2回群馬県食育推進会議	(田中副会長)
〃	ネットワーク産学官連携事業(高崎健康福祉大学 & ベイア)	(針谷、斎藤Web参加)
26	ぐんままるごと健康チャレンジ2020第3回事務局団体会議	(針谷、斎藤)
30	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
'20. 12. 1	MCA 無線訓練	(佐藤)
〃	ネットワーク産学官連携事業(高崎健康福祉大学 & コフぐんま)	(針谷、斎藤Web参加)
2	消費者支援群馬ひまわりの会理事会	(中村、斎藤)
3	第7回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
7	県連事務局会議	
8	第3回ぐんままるごと健康チャレンジ実行委員会	(中村、針谷、斎藤)
〃	預託法・特定商取引法の改正に向けたシンポジウム(Web)	(斎藤)
9	第6回女性協議会運営委員会	(斎藤)
〃	県社協・災害支援セミナーII	(針谷)
11	第2回災害対策協議会	(針谷、斎藤)
〃	中央地連大規模災害対策協議会(Web)	(針谷)
15	利根沼田地区フットボール21打合せ会	(中村、針谷)
16	ぐんま地産地消推進店等認定登録委員会	(針谷)
17	第4回常務理事会	(中村、針谷、佐藤)
21	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
〃	前橋工科大生協との打合せ	(中村、針谷)
22	群馬県農業再生協議会総会	(中村)
24	自民党星名健市県議団幹事長との面会	(斎藤、八田)

年月日	行 事	備考
'21.1.4	県連事務局会議・(年始あいさつ中止)	
7	第8回群馬県消団連幹事会(資料配布のみ)	
12	日本生協連全国方針検討集会(W e b)	(中村、針谷)
〃	日本生協連等賀詞交歓会(中止)	
13	第7回女性協議会運営委員会	(斎藤)
19	第2回組織部会(中止)	
21	第4回県連理事会	(中村、針谷、斎藤、佐藤)
〃	2021年新春交歓会(中止)	
〃	東電損賠群馬訴訟東京高裁控訴審判決	(斎藤)
22	フットピア21事務局会議	(針谷、斎藤)
〃	医療生協非常勤理事研修交流会(中止)	
25	前橋市消団連幹事会(資料配布のみ)	
26	第4回中央地連運営委員会(W e b)	(中村、針谷)
〃	中央地連活動推進会議(W e b)	(針谷)
'21. 2. 1	県連事務局会議	
〃	MCA 無線訓練	(佐藤)
2	LP ガス協会お客様相談所相談委員会	(八田)
3	消費者支援群馬ひまわりの会理事会	(中村、斎藤)
4	第9回群馬県消団連幹事会(資料配布のみ)	
10	第8回女性協議会運営委員会(W e b 併用)	(斎藤)
12	第2回中央地連大規模災害対策協議会(W e b)	(針谷)
17	J C Aブロック別交流会(W e b)	(針谷、斎藤)
18	第5回常務理事会	(中村、針谷)
22	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
25	女性協議会二役会議	(斎藤)
26	フットピア21学習会(W e b)	
'21.3.1	県連事務局会議	
3	中央地連男女共同参画学習会(W e b)	
4	第10回群馬県消団連幹事会	(斎藤、八田)
10	第9回女性協議会運営委員会	
11	ぐんままるごと健康チャレンジ2020第4回事務局団体会議	(針谷、斎藤)
15	ぐんままるごと健康チャレンジ2020第4回実行委員会	(中村、針谷、斎藤)
18	第5回県連理事会	(中村、針谷、斎藤、佐藤)
22	前橋市消団連幹事会	(斎藤、八田)
25	第5回中央地連運営委員会(W e b)	(中村、針谷)
〃	日本生協連地区別・総会議案検討会議(W e b)	(中村、針谷)

2021年度のうごき（参考）

年月日	行 事	備考
'21.4.1 〃 5 7 8 14 16 21 22 26	MCA無線訓練 第11回群馬県消団連幹事会 県連事務局会議 消費者支援群馬ひまわりの会理事会 女性協議会二役会議 第10回女性協議会運営委員会 第1回災害対策協議会 女性協議会主催組合員オンライン学習交流会(Web) 第6回常務理事会 前橋市消団連幹事会	(佐藤) (斎藤、八田) (中村、斎藤) (中村、斎藤) (斎藤) (中村、針谷) (斎藤) (中村、針谷、佐藤) (斎藤、八田)
'21.5.6 10 12 13 17 19 20 22 〃 25 26 27 〃	第12回群馬県消団連幹事会 県連事務局会議 第11回女性協議会運営委員会 県連監査 第46回前橋市消費者団体連絡会総会 前橋工科大学学生協総代会 第6回県連理事会 群馬大学生協総代会 消費者支援群馬ひまわりの会定期総会 第1回ぐんままると健康チャレンジ実行委員会 高崎経済大学生協総代会 2021年群馬県消費者団体連絡会議総会 太田情報・医療・自動車専門学校生協総代会	(斎藤、八田) (斎藤、針谷) 於：群馬県勤労福祉センター 於：メイビットホール (中村、針谷、斎藤、佐藤) 於：大学館ミューズホール (中村、斎藤) (中村、針谷、斎藤) 於：三扇会館 於：群馬県勤労福祉センター 於：情報校オレンジホール
'21. 6. 1 3 7 8 9 〃 10 11 12 16 17	MCA無線訓練 第1回群馬県消団連幹事会 県連事務局会議 第1回生協大会実行委員会 コプぐんま総代会 第12回女性協議会運営委員会 第28回女性協議会定期総会（書面） 日本医療福祉生協連第11回総会 よつ葉生協総代会 パルシステム群馬生協総代会 第62回群馬県生活協同組合連合会通常総会	(佐藤) (斎藤、八田) (中村、針谷、斎藤) 於：伊勢崎プリオパレス (斎藤、針谷) 於：男女共同参画センター 於：野木エニスホール 於：エテルナ高崎 於：前橋テルサ

永年勤続者表彰

生協名	30年	15年
コープぐんま	広川 京子 (桐生センター) 神林 俊文 (前橋センター) 藺田 大輔 (前橋センター) 鈴木 敏幸 (富岡センター) 小池 明 (中野店) 中根 城 (共済部) 本多 一成 (福祉事業部) 桜井 孝江 (管理部)	石川 博康 (太田センター) 下山 泰正 (前橋センター) 小中 奈緒美 (前橋センター) 飯嶋 秀人 (前橋センター) 野村 はるみ (北部センター) 静 良子 (北部センター) 大山 広美 (藤岡センター) 高麗 智恵子 (藤岡センター) 茂木 孝二 (富岡センター) 松田 智子 (富岡センター) 勅使河原 恵子 (富岡センター) 三池 由美子 (東久店) 荻野 麻美 (新井店) 土屋 陽子 (昭和店) 阿部 栄恵 (昭和店) 桜井 美由紀 (宮子店) 中島 有子 (宮子店) 田中 緑 (寺尾店) 諏訪 浩美 (寺尾店) 大平 真美 (寺尾店) 浜谷 美佐 (管理部)
パルシステム群馬		樋田 王師 (事業推進部) 小島 優子 (東毛センター)
こくみん共済 coop 群馬推進本部	田村 祐介 (事業推進部) 静 澄人 (前橋支所) 浜名 善巳 (太田支所)	
利根保健生協	小崎 領 (事務員) 松本 厚子 (看護師) 坂田 龍義 (歯科医師) 関上 幸子 (歯科医師) 橋本 小百合 (看護師) 菅家 まなみ (看護師) 齋藤 輝美 (調理師) 松井 奈美 (看護師) 村山 清美 (看護師)	宮野入 早紀 (歯科技工士) 左部 裕子 (看護師) 石井 亮 (理学療法士) 石原 千恵子 (看護師) 岡部 麻実 (看護師) 川島 千春 (看護師) 黒沢 恵理 (看護師) 小池 博晃 (介護福祉士) 関上 美紀 (看護師) 竹内 吟江 (看護師)

生 協 名	30年	15年
利根保健生協		原澤 陽二 (言語聴覚士 主任) 藤井 愛実 (歯科衛生士) 宮地 文子 (看護師) 森川 容子 (臨床検査技師) 綿貫 敦史 (事務員 課長) 大淵 千鶴 (看護師) 鬼頭 直樹 (歯科技工士) 森下 とも子 (看護師)
群馬中央医療生協	新井 浩之 (事務) 久保田 清美 (臨床検査技師)	新井 みつ江 (看護師) 大橋 賢人 (理学療法士) 関口 直美 (理学療法士) 安藤 梓 (診療放射線技師) 堀込 真弓 (社会福祉士) 小林 健二 (社会福祉士) 小池 実香 (事務) 大川 伊代 (事務) 萩原 教子 (介護福祉士)
はるな生協		大井 美治 (看護師) 三國 尚子 (介護福祉士) 武井 綾子 (看護師) 串田 葉月 (調理師) 間々田 勝則 (歯科医師) 林 誠二 (看護師) 高橋 勇介 (介護福祉士) 後藤 恵美 (准看護師)
北毛保健生協	丸山 裕子 (看護師) 中澤 佳子 (看護師) 黒岩 靖子 (看護師) 佐藤 明 (事務) 中田 勝隆 (放射線技師)	青木 美佳 (看護師) 千木良 美恵 (看護師) 大野 光子 (理学療法士) 嶋田 一秀 (事務)

団 体 表 彰

生 協 名	表 彰 対 象	表 彰 理 由
コ ー プ ぐ ん ま	ストロベリィサークル 代表 羽鳥 由香	会員数 7名 月に1度、藤岡店組合員室にて手芸を中心に活動しています。サークル活動で心をこめて作成した手芸品は、年数回行って下さっている募金活動の際に募金に協力して下さった方にプレゼントしています。 昨年度は7月30日に平和募金、2月5日も平和募金を開催しました。その他にも、ブロックで冬休み企画（ユニセフを学び募金活動）の際には子ども達にX'masプレゼントを作って下さったりもしました。日頃から、コープの活動に大変ご協力頂いておりますので、是非推薦したいと考えました。
	子育てひろば「たんぽぽ」 代表 新井 公子	会員数 7名 寺尾店組合員室で毎月一度開催しています。出入り自由、予約無しです。 未就学児童、子育て中の親子、妊娠中のお母様、育児に関わる方々を対象に、ほっと一息つける安心な空間を提供しています。仲間づくりの場にもなります。 スタッフの特技を生かしたフィットネスフラ、バルーンアート、絵本の読み聞かせ、COOPキラキラステップの試食会、お母様のティータイム、コープ商品、子供向けのおやつなどを紹介しています。その場での感想、意見を聞き参考にしています。 参加募集は店内掲示板を主に、企画等はニュースでお知らせしています。 今まで活動を継続してきた事、子育て中の親子さんが気軽に立ち寄り、日々のストレスを軽くできるような場所を提供、ママの楽しめる企画、お子様が喜んでくれる事をスタッフの創意工夫で取り組んでいる事が選考理由です。

生協名	表彰対象	表彰理由
生活クラブ	からまち東毛 475班 代表 青山 栄子	会員数 13名 加入歴⇒21年(1999年3月結成) 一人当たり利用金額平均⇒21,000円(単協目標20,000円の105%) 組合員活動⇒本部から遠隔となっている広大な東毛地域での生活クラブの活動を、支部長として、長年支えてくれた組合員を輩出し、地域の活動を中心となって担ってきてくれた、組合員活動への貢献が非常に大きな班です。 牛乳、鶏卵、豚肉、お米などの主要品目のほか、青果物も多く利用し、共同購入活動にも積極的に関わっています。
	からまち東毛 200820班 代表 永吉 弘子	会員数 13名 班歴⇒17年(2003年9月結成) 一人当たり利用金額平均⇒22,250円(単協目標20,000円の111.3%) 組合員活動⇒結成して17年が経過し、メンバーの高齢化が進む中ですが、輪番で荷受や仕分け作業を分担して行い、共同購入を継続しています。また、全域をカバーしきれていない桐生地域で、広く新規加入者を受け入れるとともに、そこから新たな班が複数誕生するなど、地域での生活クラブを広める活動への貢献が大きい班です。牛乳、鶏卵、豚肉、お米などの主要品目のほか、青果物も多く利用し、共同購入活動にも積極的に関わっています。
北毛保健生協	金島支部 代表 加藤 悦子	会員数 1,705名 今回、コロナの影響で様々な活動が制限されている状況においても全戸訪問行動を実施し、北毛保健生協の地域活動を広げています。くらしのなかで地域の“わ”が大切であることを理解し、全戸訪問行動でつながりづくりに取り組んできた努力を高く評価し推薦します。
	教育文化委員会 代表 下田 晶子	会員数 16名 講師養成講座を開催し、教育文化委員が講師となった班会が多く開催されています。教育文化委員会として講師を養成し、班会の教材を支部で広めた成果を高く評価し推薦します。

生 協 名	表 彰 対 象	表 彰 理 由
群馬中央医療生協	<p>上川支部 代表 荒木 兼男</p>	<p>会員数 1,106名</p> <p>上川支部は、群馬中央医療生協本部、前橋協立病院の地元の支部として地域に根差した活動を行っています。約40年前、現在の地に前橋協立病院が移転した際に多くの地域住民のみなさんが組合員加入してくださり、現在の組合員加入率は約40%と当生協の中で最も高い組合員率を維持しています。しかしながら、活動の広がりがなかなか進まず、長年の課題となっていました。2018年にこの支部からの理事選出を機に、新たな取り組みを積極的に行い始めました。</p> <p>具体的には、若い世代を中心とした組合員増やし（12名）、支部内の各町から運営委員を選出し、運営委員数は3名の増員、小児科医を招いての講話など、子育て世代との交流班会の立ち上げ、機関紙「くらしと健康」の配布率を約70%に向上されることなど目標とし、積極的に活動を行ってきた結果、この数年で全て目標達成を実現しました。これらの活動を通して地域に医療生協を広めていることは評価できる取り組みであり、団体表彰として推薦いたします。</p>
	<p>伊勢崎支部お茶のみ保健室たんぽぽ 代表 久保田 康子</p>	<p>会員数 8名</p> <p>群馬中央医療生協のヘルパーステーションとして使用していた事務所を、3年前に事業所が閉鎖した後、伊勢崎支部がたまり場として運営しています。</p> <p>毎週金曜日を開所日とし、近所の一人暮らしの方たちが来所されるようになり、伊勢崎市の地域包括支援センターの方ともつながりができ、連携して独居の方の暮らしを支援することもあります。</p> <p>さらに、「伊勢崎市ふれあいの居場所づくり事業」にも申請し、補助金も受けられるようになったことで、地域の自治会とのつながりもでき、回覧板や新聞にも紹介され住民主体の居場所として地域から頼りにされつつあります。</p> <p>事業所から離れた地域で、組合員が主体的に運営し、住民が交流し合え、時には困りごとを関係機関につなぐ役割も担っていること、「相談できる安心の居場所」として地域から頼りにされていることは評価できる取り組みであり、団体表彰として推薦いたします。</p>

生協名	表彰対象	表彰理由
利根保健生協	<p>中央ブロック 代表 青地 俊則</p>	<p>会員数 4,969名</p> <p>中央ブロックでは、利根保健生協の活動が地域住民にうまく伝わっていないとの声から、「生協を知らせる」ことを目的に、広く地域住民を対象にした今までとりくめてこなかった新しい2つの企画に挑戦し、実施しました。</p> <p>1つは、市主催の「えびす講」での健康チェックとチラシ配布、2つ目は1月の「新春交流会」です。生協全体へ呼びかけ、約600人が集まる中、2部構成で「生協の活動紹介等」と「芸能ショー」で楽しんでもらいました。</p> <p>生協としても初めての試みでしたが、大変好評でした。</p>
	<p>月夜野東支部 後閑上入下入合同班 代表 渋谷 典子</p>	<p>会員数 251名</p> <p>2006年頃から上入班と下入班が合同で班会を開催してきました。年間計画をたてて月に1回のペースで開催され、その都度さまざまなテーマや健康チェックにとりくみます。毎回、尿チェックは欠かさず行っています。質問や疑問などを出し合いながら、みんなで継続して健康づくりと交流をすすめています。</p>

生 協 名	表 彰 対 象	表 彰 理 由
はるな生協	第六支部 代表 田中 富美子	会員数 826名 毎月定例役員会を実施（第一金曜日 10 時～ 11 時）毎月定例で、2 つの班会を実施。 ①かわせみ班会（第 2 水曜日 10 時～ 11 時 30 分） 場所：井野公民館 班会内容：脳トレを中心に学習会や健康チェックなど。春秋にはウォーキングをするなど、季節にあわせた企画も開催。 ②ヨガ班会（第 4 水曜日 10 時～ 11 時 30 分） 場所：井野公民館 班会内容：ヨガの呼吸法を取り入れた健康体操を実施。 ・当法人の医療介護機関から離れた場所に位置する地域だが、班会への参加呼びかけや、加入増資行動も積極的に行い、生協運動の拡大に努めています。
	緑十字編集委員会 代表 兼谷 清	会員数 7名 はるな生協の編集委員会は機関紙「緑十字」を編集発行しています。委員は、組合員理事、事業所の職員、事務局（組活職員）及び、印刷会社から参加を頂いています。 編集委員会は月一回、割り付け校正を行いコロナ禍でも休紙することなく組合員活動を発信してきました。今やネットで検索すればある程度の情報は得られます。その中でも生協の組合員の目線で楽しみにしてもらえる機関紙を作り続けてきた編集委員会。2020年10月号は655号です。

I 事業報告書（2020年度）

1 連合会の事業活動の概況に関する事項

（1）事業年度の末日における重要な事業活動の内容

主要な事業活動は、①会員の指導、連絡及び調整に関する事業、②会員及び会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を計る事業、③会員、会員の組合員及び従業員、並びに会の従業員の会の事業に関する知識の向上を図る事業などである。

（2）連合会の事業の経過及びその成果

議案書「第1号議案 2020年度の活動のまとめ」を参照

（3）直前3事業年度の財産および損益の状況

（単位：円）

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
会員生協数	15生協	15生協	15生協	15生協
出資金額	4,977,000	4,977,000	4,977,000	4,977,000
会費収入	18,792,400	18,792,400	19,297,200	19,781,100
特別会費	2,460,000	3,435,000	1,335,000	2,594,441
経常剰余金	253,290	△576,457	410,312	1,587,480
当期剰余金	154,490	△671,657	328,912	1,253,480
総資産	22,739,321	22,276,234	22,560,717	23,869,296
純資産	21,059,248	20,387,591	20,716,503	21,969,983

2 連合会の運営組織の状況に関する事項

（1）前事業年度における総会の開催状況に関する事項

- ①開催日時：2020年6月18日（木）10時00分～10時45分
- ②出席した組合員の数：代議員総数54名のうち53名（本人出席5名、代理出席0名、書面出席48名）が出席した。
- ③重要の事項の議決状況
第1号議案「2019年度事業報告及び決算関係書類承認の件」は出席代議員の過半数の賛成により原案通り可決決定した。
第2号議案「2020年度事業計画及び予算決定の件」は出席代議員の過半数の賛成により原案通り可決決定した。

第3号議案「群馬県生協連役員選任規約一部改定の件」は出席代議員の過半数の賛成により原案通り可決決定した。

第4号議案「役員選任の件」は出席代議員の過半数の賛成により原案通り可決決定した。

第5号議案「役員報酬総額承認の件」は出席代議員の過半数の賛成により原案通り可決決定した。

第6号議案「議案決議効力発生の件」は過半数の賛成により原案通り可決決定した。

(2) 会員に関する事項

会員生協出資金等増減表

区 分	会員数 (生協)	口 数	出資金総額 (円)
前 期 末 現 在	15	4,977	4,977,000
当 期 増 加 分	0	0	0
当 期 減 少 分	0	0	0
当 期 末 現 在	15	4,977	4,977,000

(3) 役員に関する事項

氏 名	役 職	そ の 他 の 事 実	
中 村 隆 夫	会 長 理 事	2018年就任	コープぐんま理事長
吉 田 登	副 会 長 理 事	2016年就任	こくみん共済coop群馬推進本部本部長
関 沼 光 好	副 会 長 理 事	2018年就任	はるな生協専務理事
田 中 利 恵 子	副 会 長 理 事	2020年就任	県連女性協議会会長
針 谷 勉	専 務 理 事	2020年就任	
小 澤 厚	常 務 理 事	2016年就任	北毛保健生協専務理事
高 橋 勝	常 務 理 事	2013年就任	群馬県庁生協常務理事
中 嶋 義 幸	常 務 理 事	2006年就任	パルシステム群馬専務理事
反 町 幸 代	理 事	2014年就任	パルシステム群馬理事長
菊 川 麻 里 子	理 事	2018年就任	生活クラブ生協理事長
大 貫 晴 雄	理 事	2020年就任	コープぐんま専務理事
木 樽 千 恵 子	理 事	2020年就任	コープぐんま全域理事
小 暮 孝	理 事	2020年就任	群馬県学校生協常勤理事
佐 藤 智 之	理 事	2012年就任	群馬大学生協専務理事・太田情報・医療・自動車専門学校生協専務理事
磯 貝 靖 雄	理 事	2018年就任	高崎経済大学生協専務理事・前橋工科大学生協理事
原 澤 裕	理 事	2020年就任	利根保健生協専務理事

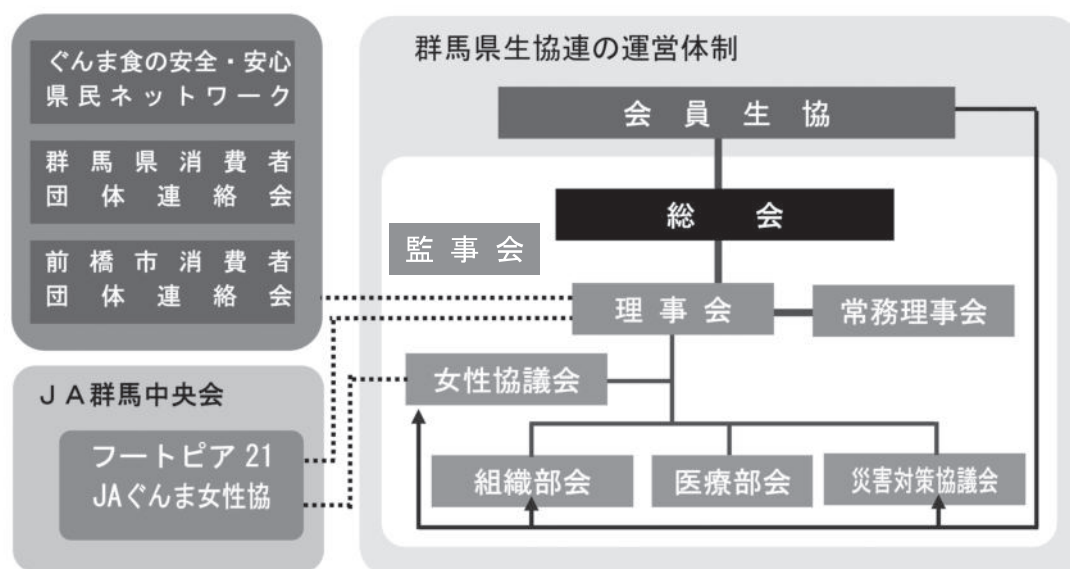
氏名	役職	その他の事実	
長谷川 敦子	理事	2020年就任	群馬中央医療生協専務理事
中台 円	監事	2018年就任	パルシシステム群馬監事
山端 佐代子	監事	2020年就任	コープぐんま監事
石沢 奈緒子	監事	2020年就任	群馬中央医療生協

(4) 職員の数及びその増減その他職員の状況

区分	前期末数	当期末数
正規職員	1	0
定時職員	1	2

(5) 業務の運営の組織に関する事項

組織図



(6) 施設の設置状況に関する事項

主たる事務所：群馬県前橋市大手町 3-19-3

II 事業報告書の附属明細書

1 役員報酬等の状況 (単位：円)

区 分		金 額 (単位：円)
理 事	常 勤	6,035,550
	非 常 勤	1,800,000
合 計		7,835,500

2 役員以外の法人等の業務執行者の兼務の状況

「役員に関する事項」で表示している通りである。

3 連合会と役員との間の取引等

役員との間の取引及び第三者との取引で当該連合会と役員との利益が相反するものはない。

4 その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はない。

Ⅲ 決算関係書類

貸借対照表

群馬県生活協同組合連合会

(2021年3月20日現在)(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	20,037,296	流動負債	1,899,313
現金	344,143	未払費用	1,565,313
普通預金	10,537,156	未払法人税等	334,000
定期預金	9,147,215		
前払費用	8,782		
		負債合計	1,899,313
その他固定資産	3,832,000	(純資産の部)	
関係団体出資金	3,832,000	会員資本	21,969,983
		出資金	4,977,000
		剰余金	16,992,983
		法定準備金	6,340,000
		任意積立金	2,117,743
		70周年記念事業積立金	2,882,000
		当期末処分剰余金	5,653,240
		(当期剰余金額)	(1,253,480)
		純資産合計	21,969,983
資産合計	23,869,296	負債・純資産合計	23,869,296

損益計算書

群馬県生活協同組合連合会

(自2020年3月21日 至2021年3月20日)(単位:円)

科 目	金 額	
会費等事業収入		
会費収入	19,781,100	
特別会費	2,594,441	
会費等事業収入計		<u>22,375,541</u>
事業経費		
人件費	14,307,859	
物件費	6,197,462	
事業経費計		<u>20,505,321</u>
事業剰余金額		1,870,220
事業外収益		
受取利息	790	
受取配当金	65,872	
雑収入	43,698	
事業外収益計		<u>110,360</u>
事業外費用	393,100	
雑損失		
事業外費用計		<u>393,100</u>
経常剰余金額		1,587,480
税引前当期剰余金額		1,587,480
法人税等		334,000
当期剰余金額		1,253,480
当期首繰越剰余金		4,399,760
60周年記念事業積立金取崩額		2,882,000
70周年記念事業積立金積立額		2,882,000
当期未処分剰余金		5,653,240

決算関係書類に関する注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する事項に関する注記

- (1) 収益及び費用の計上基準
消費税の会計処理は内税方式を採用している。

2 貸借対照表に関する注記

- (1) 当期末剰余金 5,653,240 円の中には教育事業等繰越金 400,000 円が含まれている。

3 損益計算書に関する注記

- (1) 法人税等には、住民税（県民税・市民税）が含まれている。

4 リースにより使用する固定資産に関する注記

中小企業の会計に関する指針によって記載している

(単位：円)

種 類	内 容	総 額	年 間 リ ー ス 料	未経過リース料
器具備品	オフィス電話 (2015年1月取得) 429,192	131,142	71,532	59,610
器具備品	複合機(カラー) (2017年3月取得) 907,200	378,000	181,440	196,560
ソフトウェア	おりこうブログ (2017年10月取得) 1,049,760	559,872	209,952	349,920
器具備品	大型プリンター (2019年12月取得) 166,320	152,460	55,440	97,020
器具備品	パソコン (2016年7月取得) *再リース	6,864	6,864	0
合 計		1,228,338	525,228	703,110

IV 決算関係書類の附属明細書

1 会員資本の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
出 資 金	4,977,000	0	0	4,977,000
法 定 準 備 金	6,340,000	0	0	6,340,000
任 意 積 立 金	2,117,743	0	0	2,117,743
60周年事業積立金	2,882,000	0	2,882,000	0
70周年事業積立金	0	2,882,000	0	2,882,000
当期未処分剰余金	4,399,760	1,253,480	0	5,653,240

2 関係団体出資金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
日 本 生 協 連	1,870,000	0	0	1,870,000
中 央 労 金	1,812,000	0	0	1,812,000
賀川記念教育協会	150,000	0	0	150,000
合 計	3,832,000	0	0	3,832,000

3 事業経費の明細

(単位：円)

科 目	金 額
1. 人 件 費	
役 員 報 酬	7,835,550
職 員 給 与	3,911,891
定 時 職 員 給 与	2,184,059
法 定 福 利 費	364,796
福 利 厚 生 費	11,563
人 件 費 計	14,307,859
2. 物 件 費	
教 育 文 化 費	903,672
会 議 費	1,300,810
調 査 研 究 費	180,043
旅 費 交 通 費	87,167
消 耗 品 費	713,967
通 信 費	436,338
委 託 料	17,913
広 報 費	123,000
諸 会 費	439,000
渉 外 費	68,777
水 道 光 熱 費	171,697
施 設 管 理 費	207,916
リ ー ス 料	525,228
地 代 家 賃	1,008,000
租 税 公 課	1,200
雑 費	12,734
物 件 費 計	6,197,462
事業経費合計	20,505,321

4 その他決算関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主要な事業に係る資産の内容

①現金預金の明細

(単位：円)

科目	内訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現金	558,675	344,143	▲ 214,532
	普通預金	8,586,675	10,537,156	1,950,481
	定期預金	9,146,560	9,147,215	655
合	計	18,291,910	20,028,514	1,736,604

②未収入金の明細

該当する事項はない。

(2) 主要な事業に係る負債の内容

①未払費用の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
人件費（3月分）	997,389
総会議案書印刷代仮計上額	250,000
通信費（電話・メール便・無線等）	132,365
コピーカウント料・用紙代（2、3月分）	94,517
事務用機器（サーモグラフィカメラ）	47,000
水光熱費（電気・水道・ガス）	16,559
その他	27,483
合 計	1,565,313

②未払法人税等の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
法人税 令和2年度分	208,400
地方法人税 令和2年度分	23,100
県民税 令和2年度分	23,600
市民税 令和2年度分	78,900
合 計	334,000

(3) 出資金の内訳

(単位：円)

会員生協	口数	金額
生活協同組合コープぐんま	1,485 口	1,485,000
生活クラブ生活協同組合	30 口	30,000
生活協同組合パルシステム群馬	65 口	65,000
群馬県庁生活協同組合	182 口	182,000
群馬県学校生活協同組合	94 口	94,000
群馬大学生生活協同組合	142 口	142,000
高崎経済大学生生活協同組合	27 口	27,000
太田情報・医療・自動車専門学校 生活協同組合	10 口	10,000
前橋工科大学生活協同組合	10 口	10,000
利根保健生活協同組合	510 口	510,000
北毛保健生活協同組合	286 口	286,000
群馬中央医療生活協同組合	588 口	588,000
はるな生活協同組合	274 口	274,000
こくみん共済 coop 群馬推進本部	1,274 口	1,274,000
合 計	4,977 口	4,977,000

(4) 会費の内訳

(単位：円)

会員生協	会費	特別会費
生活協同組合コープぐんま	10,495,600	2,594,441
生活クラブ生活協同組合	123,500	
生活協同組合パルシステム群馬	1,372,800	
群馬県庁生活協同組合	227,000	
群馬県学校生活協同組合	239,000	
群馬大学生生活協同組合	302,800	
高崎経済大学生生活協同組合	134,500	
太田情報・医療・自動車専門学校生活協同組合	25,800	
前橋工科大学生活協同組合	27,400	
利根保健生活協同組合	2,349,900	
北毛保健生活協同組合	865,500	
群馬中央医療生活協同組合	1,443,200	
はるな生活協同組合	894,200	
こくみん共済 coop 群馬推進本部	1,179,900	
よつ葉生協 (準会員)	100,000	
合 計	19,781,100	2,594,441

剰余金処分案

				(単位：円)
I	当期末処分剰余金		<u>5, 653, 240</u>	
II	任意積立金、70周年記念事業積立金取崩額			
	1. 任意積立金	2, 117, 743		
	2. 70周年事業積立金	2, 882, 000	4, 999, 743	
	合計		<u>10, 652, 983</u>	
III	剰余金処分類			
	1. 任意積立金			
	(1) 経営支援積立金	2, 500, 000		
	(2) 災害対策積立金	3, 000, 000		
	(3) 特別事業積立金	4, 000, 000	<u>9, 500, 000</u>	
IV	次期繰越剰余金		<u>1, 152, 983</u>	

<剰余金処分案について>

II 任意積立金、70周年記念事業積立金取崩

使用目的を定めていない任意積立金と70周年記念事業に充当するための積立金を取り崩し、以下の3つの積立金を目的別に積み立てます。

III 剰余金処分類

1. 任意積立金

(1) 経営支援積立金

会員生協のやむを得ない事情により会費減額や会費を納めることが出来ない場合に、県連の収入を補う場合に備え積み立てます。

(2) 災害対策積立金

災害時の事業再建費用及び各種支援活動費用（支援物資の提供含む）を計上した場合に備え積み立てます。尚、災害には自然災害、人為的要因からなる災害の他、社会生活や人命に被害がおよぶ感染症の蔓延などを含みます。

(3) 特別事業積立金

特別事業積立金は、記念事業として行う講演会、レセプション等の開催費用、記念誌の発行の他、協同組合フェスティバル等の開催費用を計上した場合に備え積み立てます。

IV 次期繰越剰余金

次期繰越剰余金 1,152,983 円には、教育事業等繰越金の 400,000 円を含みます。

以上の通り提案します。

2021年6月17日

代表理事 会長理事 中村 隆夫